

# ワークルール検定 **ドリル** vol. 04

働きやすい職場環境をつくるために、ワークルールの知識は欠かせません。  
そこで、スキマ時間で学べるドリルを作成しましたので、チャレンジしてください!!

## 休暇・休業・休職

### Q1 妊娠・出産・育児について、誤っているものをひとつ選びなさい。 [正答率90%]

- ① 妊娠中や出産後の女性が、健康診断などを受け、医師から指示された場合は、使用者は勤務時間の変更などの対応をしなければならない。
- ② 3歳に満たない子を養育する社員に対しては、申し出の有無にかかわらず、所定労働時間を超えて労働させてはならない。
- ③ 正社員だけでなく、契約期間の定めのある労働者であっても、一定の要件を満たしていれば育児休業を取得することができる。
- ④ 妊娠・出産等の事由を契機として不利益取扱いが行われた場合は、原則として、妊娠・出産したことを理由とした不利益取扱いとして扱われる。

### Q2 メンタルヘルス不調者への対応について、人事部で協議をしています。次の発言のうち、法的に最も誤った内容を含んでいるものをひとつ選びなさい。 [正答率83%]

**発言①** 心の健康問題で休業している労働者がうまく職場に復帰できるようにするためには、休業の開始から通常業務への復帰までの流れをあらかじめ明確にしておくのが望ましいですね。労働者が病気休業期間中に安心して療養に専念できるよう、傷病手当金などの情報提供をするなどの支援をすることも必要です。

**発言②** 職場復帰は元の職場へ復帰させることが原則です。ただ、相当期間内に病気が治癒することが見込まれ、より軽い適切な業務がある場合には、会

社は労働負荷を軽減したり、段階的に元へ戻すなどの配慮をすることが重要でしょう。

**発言③** 職場復帰の可否については、労働者や関係者から必要な情報を適切に収集して、復職が可能かどうかを総合的に判断する必要があるでしょう。日常生活ができる程度に病状が回復していれば、本人のためにも職場復帰をさせるべきです。

**発言④** 労働者の健康情報等はプライバシーに関する情報です。労働者の健康情報等は厳格に保護されなければなりません。

#### こたえ Q1 ②

**解説** 使用者には、均等法にもとづき、妊産婦である女性労働者の母性保護のため、妊産婦検診の通院時間を確保し(均等法12条)、医師からの指導事項を守るために、勤務時間の変更や勤務の軽減など必要な措置を講じる義務(同法13条)がありますので、①は正しいです。

②～④は、育介法に基づく使用者の義務などを問う選択肢です。まず、②は誤りです。使用者は、3歳に満たない子を養育する社員から申し出があったときには、所定時間を超えて労働させることができません(育介法16条の8)。③については、有期契約労働者で

あっても、勤続1年以上、子が1歳6カ月になるまでの間に労働契約が満了することが明らかでない場合は、育児休業の対象となります(育介法5条1項)。もちろん、有期契約労働者のすべてを対象とする旨定めても構いません。④については、均等法9条や育介法10条が、妊娠出産や育休取得等を理由とした不利益取扱いを禁じていますが、その妊娠出産等を契機として(時間的に近接して)不利益取扱いを行った場合には、特段の事情がない限り、育介法10条違反と解されることとなります(広島中央保健生協事件・第一小判平26.10.23)。

#### こたえ Q2 発言③

**解説** 発言①、②について、厚生労働省は「労働者の心の健康の保持増進のための指針」を策定しています。この指針では、メンタルヘルス・マネジメントとして、(1)教育研修・情報提供、(2)職場環境等の把握と改善、(3)メンタルヘルス不調者への気づきと対応のための体制整備、(4)職場復帰段階における支援

の重要性が挙げられています。④については、個人情報保護法でも健康情報は厳格な保護が求められています。③は、日常生活ができる程度に病状が回復していても就労に耐えられるかは別の判断であり、本人の希望や主治医の判断も重要となります。したがって、一概に職場復帰をさせるべきとはいえないでしょう。

### もっと学びたいあなたに!

公式テキストブック  
(一般社団法人日本ワークルール検定協会編)

- ワークルール検定 初級テキスト [第2版]
- ワークルール検定 中級テキスト [第3版]
- ワークルール検定問題集 [2019年版]



WR検  
ワークルール検定

11月23日(土)開催!

ワークルール検定2019 秋  
《初級》

問合先 (一社)日本ワークルール検定協会  
<http://workrule-kentei.jp/>



申込受付中  
10/27(日)  
まで